

合併協議会は解散へ

これまで、7市町村での合併を進めてきましたが、3月10日をもって、能代山本市町村合併協議会は廃止されることになりました。これまでの経過を、前号に引き続きお知らせします。

問合せ 企画政策係 ☎89-2142

■市町村合併特別委員会

市は昨年12月に合併協議会からの離脱を表明しましたが、地域や住民の将来を考えると、合併は必要であり、再度合併協議に加わるとすれば、「能代市」に代わる新たな名称を合併協議会へ提示する必要があります。

1月21日の市議会市町村合併特別委員会において、採決の結果、「特定の名称を排除することなく公募・投票等により、合併関係7市町村住民の意見が反映される形で新市名称を決定すること」を市として提案することに決定しました。

■合併協議会解散へ

1月21日と26日の正副会長会議において、市の提案について、検討されましたが、提案は受け入れられませんでしたが、

また、八森町と峰浜村が2町村での合併を進めていくことが伝えられたことにより、協議会設置時に描いていた7市町村による広域合併は断念せざるを得ないと判断され、合併協議会は解散することが確認されました。

■二ツ井町・八森町・峰浜村を訪問

能代山本合併協議会は解散することとなりましたが、市としては合併は必要との考えを持ち続けており、1月27日に、平成15年に合併の申し入れがあった二ツ井町と八森町、さらに八森町との合併を目指している峰浜村に対し、合併についての申し入れを行いました。しかし、八森町と峰浜村は2町村での合併協議を進めたい、二ツ井町は議会と相談してから方針を決定したいとの回答でした。

■第15回合併協議会

1月28日に、山本町で、第15回能代山本市町村合併協議会が開催され、7

市町村による能代山本市町村合併協議会を廃止することが了承されました。7市町村の合併はなくなりませんが、広域的なつながりをより深め、支え合い、地域がさらに伸展できるよう努力し、お互い協力し合うことが確認されました。

■合併協議会廃止議案議決

1月31日、7市町村で臨時議会が開催され、能代山本市町村合併協議会の廃止について議決し、3月10日をもって協議会は廃止されることになりました。

■二ツ井町に合併の申し入れ

1月31日、市長、助役、市議会正副議長が、二ツ井町を訪問し、「二ツ井町と能代市の合併協議について」文書で申し入れをしました。

しかし、その後、二ツ井町から町長と町議会議長が来庁し、二ツ井町は合併しないことを表明しました。

■今後の方向性

市としては、今後も、地域の将来を考えた場合、合併は必要であると考えられています。

併せて、合併しない場合を想定し、議会との共通認識を持ちながら、地域住民が夢の持てる地域づくりを進めるために、行政運営対策やまちづくりを、検討していくことになります。

過去の災害を忘れずに！ 2月20日は昭和24年大火の日

大火の状況（当時の新聞などから）

出火・延焼状況

- ①20日午前0時35分ごろ清助町(現在の浜通町)の木材工場付近から出火。火の手はたちまち折からの強風にあおられ、火は桎ぶきや杉皮ぶきの屋根をはうように走り始めた。
- ②当時の能代の街は、道幅が狭く家屋が密集しているうえに、ほとんどが木造であった。火は東へ東へと走り、家々をなめるように燃え広がった。
- ③風向きも時間や場所によって何度も変わり、飛

び火のためにあちこちで火の手が上がった。

- ④3台の常備消防車では手に負えない状態で、県内の各市町村から応援のポンプ車が到着したときはもう手のつけようがなかった。

鎮火状況

- ①7時間以上も燃え続けた猛火は、20日の午前8時半ごろになってようやく鎮火した。
- ②住宅街だけでなく、官公庁や商店、木材工場が多い能代の心臓部ともいえる地域を中心に能代市街地の約3割を焼き尽くした。

※「昭和24年大火の日」にちなんだ防火行事は、9ページに掲載しています。